FUKAI

回転石窯ピザ＆ロースター （家庭用）

取扱説明書

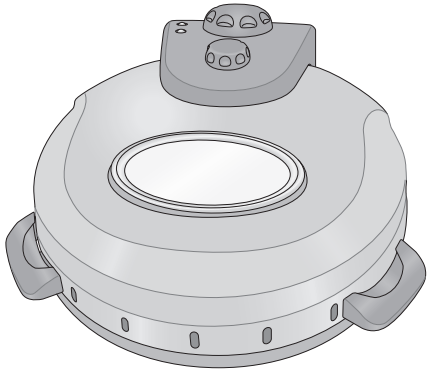
FPM-220

このたびは「回転石窯ピザ＆ロースター　FPM220」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ご使用の前に、「安全上のご注意」(2 ～ 3ページ)を必ずお読みください。

■この取扱説明書には保証書がついています。
お読みになったあとは、お使いになる方が必要な時にいつでも見ることができる所へ大切に保管してください。



保証書付 保証書はこの取扱説明書のP11についておりますので販売店様の記入をお受けください。

もくじ

- 安全上のご注意…… 2～3
- 各部の名称 …… 4
- 使いかた …… 5～6
- お手入れのしかた …… 6～7
- 故障かな?と思ったら …… 8
- 消耗部品について/仕様…… 9
- 保証とアフターサービス…… 10
- 保証書/無料修理規定 …… 11

安全上のご注意 必ずお守りください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、
製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事がらを示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。
内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。	
🚫	この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示します。 🚫の中や近くにしてはいけない内容が書かれています。	例 （分解禁止）
❗	この図記号は必ずしてほしい行為を示します。 ●の中に具体的な指示内容を示す図が描かれています。	例 （プラグを抜く）

⚠ 警 告

禁止

- 電源コードは交換できないため、電源コードが破損した場合は使用を中止する
  （感電・ショートによる発火・火災の原因）
- コンセントの差込がゆるいときは使用しない
  （感電・ショートによる発火・火災の原因）
- 電源コードや電源プラグを破損させるようなことはしない
  例）傷をつける／加工する／無理に曲げる／ねじる／引っ張る／重い物をのせる／束ねる／挟む
  （ショートによる火災や感電の原因）
- 火気のそばや燃えやすいものの近く（カーテンやビニール製テーブルクロスの上など）で使用したり、電源コードや本体をストーブなど高熱のものに近づけない
  （故障・火災の原因）
- 子どもや取扱に不慣れな方のみで使用したり、乳幼児の手の届くところで使用しない
  （やけど・けが・感電の原因）

水ぬれ禁止

- 本体の水洗いは絶対にしない また、水につけたり、水をかけたりしない
  （ショートによる発火・感電・故障の原因）

ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
  （感電の原因）

水場使用禁止

- 浴室や湿気の多い場所で使用したり、保管しない
  （ショートによる発火・感電・故障の原因）

分解禁止

- 絶対に分解したり、修理・改造は行わない
  （発火・感電・けが・故障の原因）
  ※修理はお買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
  （感電・漏電火災の原因）

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警 告

必ず実施

- 異常・故障時はただちに使用を中止し、電源プラグを抜く
  例）電源プラグやコードが異常に熱い／正しく操作しても運転しない／電源プラグやコードを動かすと通電したりしなかったりする／脚部が異常に熱い／本体が変形している
  ●すぐにお買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口までご連絡ください。

必ず実施

- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込み、ほこりは乾いた布で定期的にふきとる
  （感電・火災の原因）
- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する
  （タコ足配線や延長コードなどで定格を超えると発熱による火災の原因）

⚠ 注 意

禁止

- 長時間の連続運転はしない
  ※予熱も含め最大1時間以内
  （故障の原因）
  ●繰り返しご使用される場合は、ヒーター切替スイッチを「切」にし電源プラグを抜いて1時間以上本体を休ませてください。
- この製品は一般家庭用に設計されているため、**業務用や調理以外の目的には使用しない**
  （故障・破損の原因）
  ●業務使用あるいは調理以外の目的に使用されていると判断される場合、保証期間内であっても有料修理扱いとなります。
- 使用中はそばを離れない
  （火災の原因）
- 食材やアルミホイル等をヒーターに接触させない（発火・火災の原因）
- 運転中に移動させない
  （やけど・故障の原因）
- 不安定な場所で使用しない
  （転倒・落下によるけがや故障の原因）
- 使用中や使用直後は非常に高温のため、本体・セラミックプレートに触れない
  ディッシュパンを取り出す場合はミトンなどを使用し、取っ手部分を持って取り出すこと
  （やけどの原因）

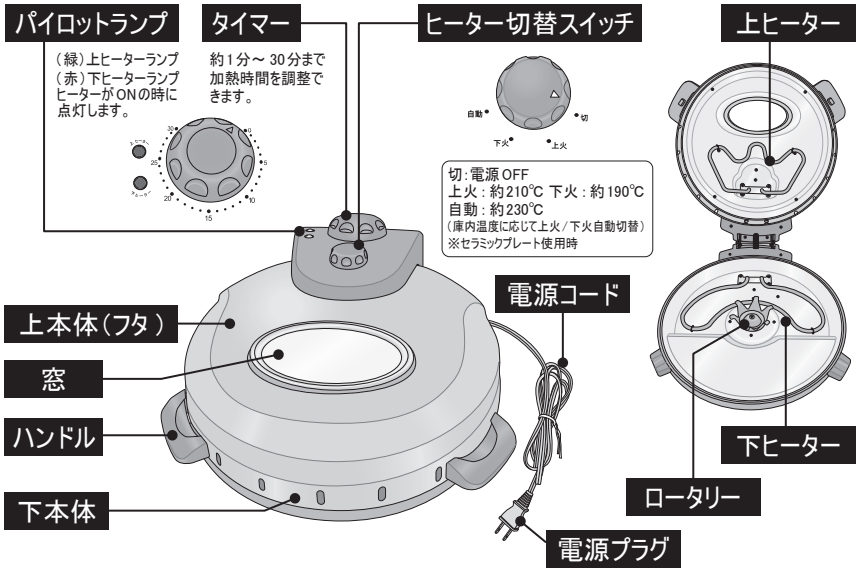
禁止

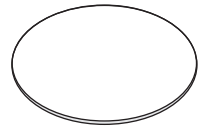
- 屋外で使用しない
  （ほこりや虫等、異物混入の原因）
- 壁や家具の近くでは使用しない
  （熱による変質・変形や火災の原因）
  ●壁や家具から30cm以上離してください。
- セラミックプレート・ディッシュパン・ピザパドルを食器洗浄機で洗浄しない
  （破損・変色の原因）
- セラミックプレートの上で直接食材を切らない（破損の原因）

必ず実施

- 電源プラグを抜くときはヒーター切替スイッチを「切」にし、タイマーが「0」の位置にあることを確認してから電源プラグを持って抜く
  （感電・火災の原因）
- セラミックプレートの取外しおよびお手入れをするときは、ヒーター切替スイッチを「切」にし電源プラグを抜き本体が冷めてからおこなう
  （やけど・感電の原因）
- 部品は必ず専用のものを使用する
  （部品破損による調理物への混入・けがの原因）
- 風通しの良い場所で使用する
  （故障の原因）

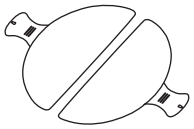
各部の名称





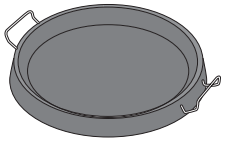
セラミックプレート

※水洗い・食洗機不可



ピザパドル

ピザを扱うときに使います



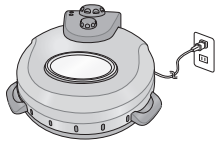
ディッシュパン

パエリアなどを作るときに使います

⚠注意 はじめてのご使用の前に

●はじめて加熱する際、生産時に製品に付着した保護油等が揮発し、煙やこげたようなにおいが発生します。
せっかくの食材を無駄にしないために、以下の手順であらかじめカラ焼きをおこなってください。

①本体を換気扇の近くや風通しの良い水平な場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込む
※壁や家具から30cm以上離し、カーテンなど燃えやすいものの近くや熱に弱い敷物の上は避ける



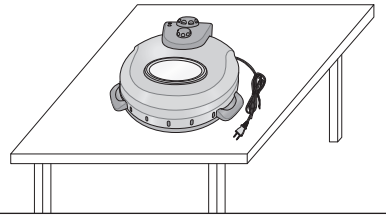
②セラミックプレートのみを本体にセットし、ヒーター切替スイッチ「自動」・タイマーを15分にセットしカラ焼きスタート
（ディッシュパン・ピザパドルは絶対にのせない）

③煙やにおいが出なくなれば15分経っていなくてもタイマーを「0」、ヒーター切替スイッチを「切」にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、フタを開けていったん本体を自然に冷ます
（約1時間程度かかります）

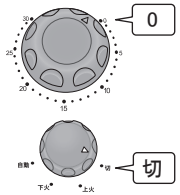
※カラ焼きから引き続きピザを焼くと、本体内部に熱がこもり故障するおそれがありますので一度冷ましてください。
※カラ焼き中は本体のそばを離れず、タイマーの作動を定期的に確認してください。

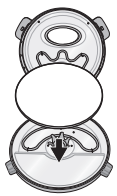
使いかた （セラミックプレートを使用する場合）

1 本体を水平なテーブルなどの上に置き、周囲に燃えやすいものがないか確認する



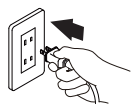
2 タイマーが「0」、ヒーター切替スイッチが「切」の位置にあることを確認し、セラミックプレートを本体にセットする



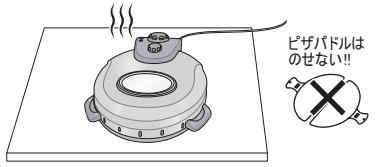


3 電源プラグをコンセントに差し込む

★ディッシュパンを使用するメニューの場合は 7 へ

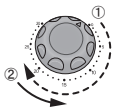


4 フタを閉め、ヒーター切替スイッチを「自動」タイマー15分にセットし、セラミックプレートを予熱する



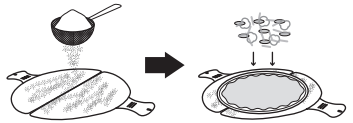
レシピによって予熱温度・時間は異なります。
付属の「お料理ノート」をご参照ください。

※タイマーを20分より短い時間に設定する場合は、
①いったん20分以上まで回してから
②ゆっくり戻して予熱時間にセットしてください。

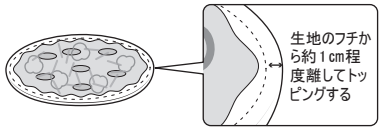


5 予熱のあいだに、ピザをトッピングする（ピザ以外の食材の場合は 6 へ）

《ポイント①》
手作りピザ生地の場合は水分が多く、トッピング後にピザパドルですくおうとすると具材の重みなどでピザ生地がヨレてうまくすくえない場合があります。
生地を丸く伸ばした後にピザパドルに多めの打ち粉をふりかけ、生地をのせてからピザパドル上でトッピングをすると、セラミックプレートにのせる際にピザが崩れにくくなります。



《ポイント②》
具材やピザソース、チーズなどトッピングをのせる範囲をピザ生地のフチから1cm程度内側までにしておくと、焼いたときにセラミックプレートへの垂れ落ちが減り、コゲがつきにくくなります。



6 パイロットランプが消え予熱が完了していたら、ミトンを使用してフタを開け、食材をセラミックプレートにのせる。

★ピザを焼く場合は、手作り生地・市販品に関わらず、ピザをのせたらすぐに20～30秒ほどピザパドルでピザを回し、セラミックプレートにくっつかなくなったことを確認してからフタを閉める（生地の水分を飛ばすことで焦げつきにくくなります）

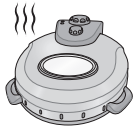
⚠注意

※調理の際は、セラミックプレートにクッキングシートを敷かないでください。
シートが焦げたり燃える可能性があります。
またアルミホイルを使用する場合は、ヒーターにアルミホイルが接触しないことを確認してください。

※焼きいもなど高さのある食材や鶏肉など油脂分の多い食材を調理する場合は、食材がヒーターに当たらないことを確認してください。食材がヒーターに接触するとプレートの回転が妨げられ、ロータリー部の故障や発火・火災の原因となります。

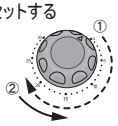
使いかた（つづき）

7 フタを閉め、ヒーター切替スイッチとタイマーをレシピに合わせて設定する



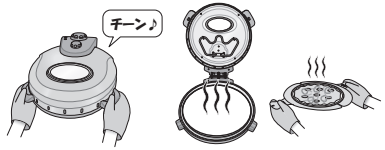
★ディッシュパンを使用するメニューの場合は具材をのせたディッシュパンをセットし、フタを閉めてヒーター切替スイッチとタイマーをセットする

※タイマーを20分より短い時間に設定する場合は、
①いったん20分以上まで回してから
②ゆっくり戻して予熱時間にセットしてください。



★使用中は本体のそばを離れず、タイマーの作動を定期的に確認してください
★温度調節のため、運転中にパイロットランプが点いたり消えたりしますが故障ではありません
★食材から発生する水蒸気で窓がくもる場合があります
★高温で使用する場合は窓から時々焼き具合を確認してください
★ピザを焼く場合、途中で何度かピザを回して生地が焦げ付かないようにしてください

8 タイマーが鳴ったらミトンを使用してフタを開け、食材を取り出す



※連続して使用する場合は
予熱・保温を含め最大１時間以内
としてください。
長時間高温状態を続けますと、脚部が変形したり故障の原因となります。

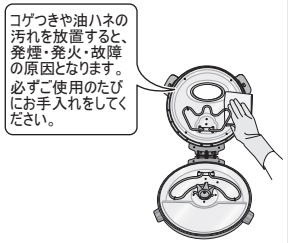
9 ヒーター切替スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く

お手入れのしかた

《注意》お手入れの前に**必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体やセラミックプレート・ディッシュパンが冷めてからお手入れしてください**。
※ベンジン・シンナーなど有機溶剤や漂白剤は使用しないでください。
※金属・ナイロン製のたわしやみがき粉(クレンザー)などは使用しないでください。
※40℃以上のお湯・食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。
（部品の変形・破損の原因）

■本体

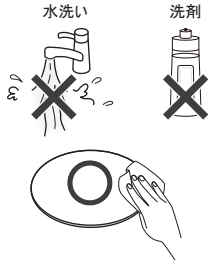
- ●本体外側の汚れはかたく絞ったふきんなどでふき取ります。
- ●本体内側の軽い汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水に布を浸して絞り、ふき取ります。その後、水拭き・から拭きで仕上げます。
- ●本体内側のガンコな汚れには、
  - ①水500mlにセスキ炭酸ソーダを小さじ1/2杯溶かした液にキッチンペーパーを浸す(炊事用手袋の着用をおすすめします)。
  - ②滴らない程度に絞ってから内側の汚れに密着するように貼り付け(余分な液はすぐふき取る)、10分程度置く。
  - ③貼り付けたキッチンペーパーをはがしてかたく絞って汚れをこすり取り、水拭き2～3回→から拭きで仕上げます。
- ●ヒーター部は強い力や衝撃を与えないように注意し、かたく絞ったふきんで軽くふいてください。



お手入れのしかた（つづき）

■セラミックプレート

- ●表面に付着したコゲや食材は、ご使用のつどこまめにヘラなどで取り除いてください(洗剤は使わない)。
  ※金属ヘラなどで強くこするとセラミックプレートが削れたり、割れることがありますのでご注意ください。
- ●油汚れはかたく絞ったふきんなどでふき取ります。
  ご使用にともないコゲや汚れが目立つようになりますが、セラミックプレートの特性によるものでご使用に差支えはございません。



- ●水洗いはセラミックプレートの特性上おすすめいたしません。
  水分が残っていると食材が付着し、コゲつきやすくなります。
  ※セラミックプレートは水分を吸収しやすくなっており、洗剤を使用して水洗いをするとセラミックプレートが洗剤成分も吸収してしまいます。
- ●セラミックプレートが熱いうちに水をかけたり水に浸けると割れるおそれがありますのでおやめください。
- ●水洗いをしてしまった場合、2～3日間自然乾燥させた後、ヒーター切替スイッチ「自動」で5～10分程度カラ焼きして乾燥させてください。自然乾燥させずに濡れたセラミックプレートをカラ焼きすると割れるおそれがあります。
- ●乾燥が十分でない場合、保管中にカビが生えるおそれがあります。

お手入れをしても食材がコゲつきやすくなってきたら、セラミックプレートの交換時期です。
新しいセラミックプレートのご購入をおすすめいたします(→P9)。
(※消耗部品となりますので、ご購入から1年以内であっても保証の対象外となります)

■ピザパドル・ディッシュパン

台所用洗剤を含ませたやわらかいスポンジなどで洗い、よくすすいだ後水気を切るかふきんなどで水分を拭き取ってください。

《ご注意》
本製品は一般家庭用です

業務使用に耐えられる構造ではありませんので、１時間を超える連続使用による故障や、明らかに業務使用および弊社の想定を超える使用頻度と見受けられる状態の場合、保証期間内であっても有料修理とさせていただいております。

故障かな?と思ったら

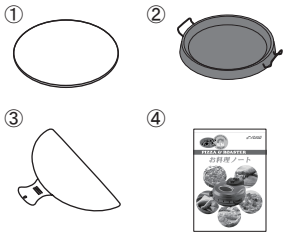
次の場合は故障ではありません。修理をする前にもう一度お調べください。

こんなときは…?	考えられる主な原因	対処方法
ヒーターが熱くならない	・電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	・電源プラグをしっかり差し込んでください
	・ヒーター切替スイッチが「切」になっていませんか?	・ヒーター切替スイッチが「切」の位置ではタイマーが作動していても加熱されません。ヒーター切替スイッチをレシピに合わせた位置にセットしてください
	・タイマーが「0」になっていませんか?	・タイマーが「0」の位置ではヒーター切替スイッチをセットしていても加熱されません。レシピに合わせた調理時間にセットしてください
煙やにおいが出る	・初めてご使用の際、カラ焼き(→P4)をせずに使用すると、工場出荷時に使用された保護油などが揮発し、煙やにおいが発生する場合があります	・ご使用にともない出なくなりますが、気になる場合はP4をご参照の上カラ焼きを実施してください
	・食材がコゲていませんか?	・ヒーターに食材やアルミホイルが触れていないか確認してください
		・焼け具合を見ながら温度や調理時間を調節してください
使用中、パイロットランプがついたり消えたりする、ヒーターが消えている	・過熱を防ぐためにサーモスタットが働き、ヒーターが自動的についたり消えたりします	・故障ではありませんのでそのままご使用ください
セラミックプレートの汚れが落ちない	・水分や油分を吸収するセラミックプレートの特性によるもので、ご使用に差しつかえございません	・汚れが気になる場合や、お手入れをしても食材がこげつきやすくなった場合は、新しいセラミックプレートへの買い替えをおすすめします(→P9)
タイマーが作動しない、途中で止まっている	・20分より短い調理時間の際に、いったん20分以上までタイマーを回しましたか?	・短い調理時間の場合は必ず20分以上までタイマーを回してから、ゆっくりと調理時間まで戻してください。タイマーはゼンマイ式のため、少し回しただけでは元に戻る力が足りずに止まってしまう場合があります。

消耗部品について

〈2018年10月現在〉

部品名	部品番号	右図番号	希望小売価格
セラミックプレート	P737	①	2,000円(税別)
ディッシュパン	P738	②	1,500円(税別)
ピザパドル(1枚)	P739	③	750円(税別)
お料理ノート	P740	④	200円(税別)



※部品のデザイン・色・仕様・価格は改善改良のため予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。
※別途消費税・送料がかかります。

部品のご注文は、お買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口(→P10)へお問合せください。

仕　様

電　　源	AC(交流) 100V　50/60Hz	製品寸法(約)	幅343×奥行378×高さ204mm
定　　格 消費電力	1200W	質　量（約）	3.7kg（本体のみ）
電源コード （約）	1m	付 属 品	セラミックプレート・ディッシュパン・ピザパドル・お料理ノート

愛情点検　長年ご使用のピザメーカーの点検を！

ご使用の際にこんな症状はありませんか

- ●電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- ●コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする。
- ●本体が変形している。
- ●電源が切れずに通電し続ける。
- ●タイマーの戻りが不安定。

ご使用中止

事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

修理・使い方・お手入れなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へご相談ください。

●お買い上げメモ
（お買い上げ時やお手元に届いた際に記入しておくと便利です）
お買い上げ日(または商品到着日)＿＿＿年＿＿月＿＿日
販売店名(またはカタログギフト社名)＿＿＿＿＿＿＿＿

◆保証書は、この取扱説明書のP11についています。
お買い上げの際に、販売店で保証書の「お買い上げ年月日」と「販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管してください。

◆転居や贈答品などでお困りの場合は…
下記弊社「お客様ご相談窓口」へご相談ください。

◆保証期間は、お買い上げの日(またはお手元に届いた日)から1年間です。
※保証対象となるのは本体のみです。付属品・消耗部品は対象外となります。また、保証期間内であっても有料修理となる場合がございます。保証書の「無料修理規定」をよくお読みください。

◆修理を依頼されるときは…
「故障かな?と思ったら(P8)」をご確認の上、それでも異常があるときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店へ保証書をご提示の上、ご依頼ください。

●保証期間中は
保証書の無料修理規定に基づき、お買い上げの販売店が無料修理いたします。

●保証期間が過ぎているときは
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照の上、販売店または弊社「お客様ご相談窓口」までご相談ください。

修理料金は技術料・部品代・運送費などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です
部品代	修理に使用した部品代金です
運送費	修理完了後、お客様にお届けする際の運送費となります（有料修理の場合）

※補修用性能部品の保有期間　5年
この補修性能部品(製品の機能を維持するための部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です

フカイ工業株式会社お客様ご相談窓口
0120-818-114
土日祝祭日を除く
AM9:00～12:00　PM1:00～5:00
お電話の際は「FPM-220 回転石窯ピザ&ロースターについて」とお伝えいただくとスムーズです。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
フカイ工業株式会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

保　証　書

（持込修理）

品　名・品　番		回転石窯 ピザ&ロースター　FPM-220
お買い上げ日		年　　月　　日
保　証　期　間		お買い上げ日より 1年間　保証対象 本体 ※付属品・消耗部品は対象外
お客様	ご住所	〒
	お名前	様
	お電話	
販売店	住所 店名 電話	（　　）　－

＜無料修理規定＞

本書は、記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

■取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理いたします。
■所定記入欄が空欄のままですと本書は有効とはなりません。もし未記入の場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。
■本書は再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
■ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
■保証期間中でも、次の場合は有料修理となります。
（イ）本書のご提示がない場合。
（ロ）本書にお買い上げ年月日、お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
（ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
（ニ）お買い上げ後の取り付け場所の移設や輸送・落下などによる故障および損傷。
（ホ）火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変および公害・塩害・ガス害や異常電圧・定格外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
（ヘ）一般家庭用以外に使用された場合（例えば業務用での使用や、車両船舶に搭載）の故障および損傷。
（ト）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。
■本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限する物ではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社「お客様ご相談窓口」までお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

●修理メモ

FUKAI
フカイ工業株式会社
〒567-0835　大阪府茨木市新堂1丁目22番18号
TEL 072-636-5899　FAX　072-636-6981
URL　http://www.fukai-ind.co.jp/service/electronics/

18-10